



「弊社の拡大するデータフローには、構造化されたインテリジェントなストレージが必要でした。日立データシステムズは、市場で入手可能な唯一の、隅々まで考え抜かれたソリューションで私たちを感心させてくれました。さらには、優秀なコンサルティングサービスと信頼できるサポートにも感銘を受けました。」

Thomas Hofinger
IT マネージャー
Aspöck Systems

Aspöck Systems アスペック システムズ

業界 製造業: 自動車照明

ソリューション **ミッドレンジプラットフォーム、ストレージ管理**

ハードウェア — Hitachi Unified Storage 110

サービス — Hitachi Data Systems GmbH が提供するプロジェクト計画、プロジェクト管理、および構築サービス



自動車照明メーカーが Hitachi Unified Storage 110 を使用して運用コストを削減し、データストアの増大をサポート

オーバーエスターライヒ州を拠点とする Aspöck Systems は、トレーラー向けの自動車照明システムを専門とする会社です。この会社は、世界中の顧客向けに、計画から開発、製造に至るまで、競合力あるオーダーメイドのソリューションを提供しています。このようなソリューション提供には柔軟性が要求され、またヨーロッパの子会社全体で著しく増加しているデジタルデータをサポートできるように、IT 環境をアップグレードする必要があります。Aspöck Systems は、Hitachi Unified Storage 110 を選択することで、効率的でセキュアなインテリジェントストレージソリューションを提供し、増加の一途をたどるデータを管理し、運用コストを抑えています。

Aspöck Systemsについて

1977年に創設されたAspöck Systemsは、まずは農業用車両用の照明の製造からスタートしました。現在ではあらゆる種類のトレーラーの総合的な照明システムで欧州の大手メーカーの1つに成長しました。さらに、Aspöck Systemsは、照明ユニットやケーブル配線、プラグ連結部、及び配電器を作っており、それは独自の自動車機器、トラックけん引ユニット、オートバイ、農業用車両やバイクラック向けのものです。

同社が成功しているのは、それぞれの顧客に合わせてカスタマイズされ、ちょうど良いレベルの柔軟性を保ちながら革新的な製品を提供する完全なソリューションのおかげです。Aspöck Systemsは、常に成長し続ける会社です。同社は、最高レベルに組織化された販売およびサービスネットワークをヨーロッパ全土で展開しているのに加え、ブラジルの子会社にも展開しています。会社が成長し、ネットワークが拡大した結果、データフローが増加しています。そのため、データを包括的に体系化する需要も増大しています。

ブロック、ファイル、およびオブジェクトデータの管理

Aspöck Systemsは、増え続けるビジネス要件に対処するためにHitachi Unified Storage (HUS) 110を選択しました。このストレージソリューションは、ブロック、ファイル、オブジェクトデータを一元的なストレージプラットフォーム上でバックアップおよび管理します。このソリューションは少なくとも99.999%のデータ可用性を持つ稼働の信頼性、データ増加の最適な管理、ハイレベルなコスト効率、および最適化された管理を実現します。

このソリューションは、Aspöck Systemsにおける予測不能なデータの増大を考慮して最大限の拡張性を提供し、構造化データまたは非構造化データのいずれを管理する場合も等しく効果を発揮します。つまり、日立が提供するソリューションの柔軟なアプローチにより、製造業者のストレージに関するさまざまな要件が満たされるのです。

生産データにも、別のデータプールによっていつでもアクセスできます。グローバル化され、相互に接続されたビジネスの世界では、保存されたデータにいつでもアクセスできることが重要なので、このようなデータの可用性が必要不可欠なのです。



「弊社では、かなりの数の守るべき規格があります。私たちはデータ管理のプロセスを著しく簡単かつ効果的にするための、安定的で効率的な技術を求めていました。単一の包括的なストレージシステム上に既存のサーバーからすべてのデータを移行することは、実に困難であることがわかりました。Hitachi Unified Storage 110 は、弊社のすべての要件を満たしており、最高のコストパフォーマンスを実現する最適なソリューションを提供してくれます。」

Thomas Hofinger
IT マネージャー
Aspöck Systems

Hitachi Unified Storage 100 ファミリによるミッドレンジおよびNAS機能の統合

HUS 100ファミリは、HUS 110、HUS 130、およびHUS 150モデルから構成されています。このファミリは、ミッドレンジのHitachi Adaptable Modular Storage (AMS) 2000製品ファミリの機能と高性能のHitachi NAS Platform (HNAS)の能力を統合します。HNAS機能は、ハイエンドシステムの洗練された機能を提供します。HUS 100ファミリは今や、最高の機能を統合し、以前は異なる分野に属していたブロックデータとファイルデータを結合します。

さらにHUS 100ファミリは、著しく高性能かつ大容量であり、使いやすく、コストを最適化でき、データ非依存のアーカイブを備えています。

「目的に合ったストレージソリューションを探していたのですが、日立データシステムズが提供するHitachi Unified Storage 110という、真に期待のできる結果に辿り着きました。そのため、このような革新的なソリューション、さらには、最初から専門的なアドバイスとサポートを提供してくださったパートナーを信頼しています。」とAspöck SystemsのITマネージャーであるThomas Hofinger氏は述べています。

彼は次のように続けます。「日立データシステムズが実施した迅速かつプロフェッショナルな実装プロセスは、称賛に値するものでした。Hitachi Unified Storage 110によって、あらゆる種類のデータの提供、管理、アーカイブが柔軟に行えるようになりました。容量が増大しても、安定した技術がもたらすメリットを享受でき、それと同時にコストを最適化できました。」

優れた効率: 最小限のエネルギー、空調、管理要件

このストレージ区分に属する他のシステムと比較して、Hitachi Unified Storage 110は、ストレージスペースあたりの容量を著しく増大させる一方で、電源の要件は低いままに保ちます。効率的な設計は、傑出した性能と最高の容量を実現するだけでなく、エネルギー、空調、管理の要件を必要最小限に抑制します。Aspöck Systemsは、特にエネルギー価格の上昇の観点から見た場合に、その投資から持続可能性と性能という成果を得ています。

Aspöck Systemsが提起する、経済性とエネルギー効率が持つ重要性は、業界のリーダーである同社が提供している製品の領域からも明らかです。新しいLED技術により、同社は自動車業界におけるコスト効率の向上に貢献してい

ます。